

「国際交流デー」協力

2008年2月2日(土)

今回の国際交流デーは、前回と同様に東京外国語大学の留学生を招待しました。

国際交流委員の生徒と国際部の先生が交流会を主催し、インド、タイ、中国、モンゴル、スペイン、ロシア、ブルガリアなど計18カ国38名の留学生と外語大の先生が本校を訪れました。国際生や保護者も参加し、賑やかな会になりました。

交流会では、チアリーダー部、箏曲部、バンド(ピアノ・ギター・アカペラ)、ウインドアンサンブル部、国際男児による演目が披露され、更にナイジェリアからの留学生であるジュリー君の飛び入り参加もあり、桜陽ホールは大いに盛り上がりました。

これは「お抹茶 体験コーナー」の写真です。

初めて触れるお作法、お手前に戸惑いながらも、自分で立てたお茶を楽しんでもらいました。また、書道、かるた、剣玉、福笑い、だるま落としなど日本の伝統・昔遊びを国際生とともに楽しみました。



P T A文化委員会では国際交流委員会とともに、手作りのサンドイッチや巻き寿司、お団子などの軽食を用意し、立食パーティーの場では留学生の様々な国の「おいしい～」を聞くことが出来ました。短い時間ではありましたが有意義な時を共有することができ、私たちもとても楽しかったです。

